

「同窓会 会長ご挨拶」

会長
中野 武志
(第3回卒)

会員の皆様には、新型コロナウイルスの様々な影響を受けられ、ご心労のほど、いかばかりかと心中お察し申し上げます。

学内ではさる3月1日に第62回目の卒業式が縮小した形ながら挙行され、602名の卒業生諸君が進学就職にと巣立ちを終えられました。

文武両道を柱に、「文」のほうは進学実績の3か年を振り返れば大変進歩しています。

「武」におきましても約30の部活動が活発な活動をしています。今後も期待

しながら温かく見守りたいと思います。

さて、私たち同窓会も充実した年を送ることができ、中でも2号館1階に新しい「同窓会室」の設置と大学の「音とモノづくりの歴史資料館」館長である秀崎氏より真空管オーディオアンプの贈呈を受け、同窓会室には今では目にすることのできない100年以上前に製作された真空管による温かい音色を鑑賞することが出来ます。卒業生の皆様もお誘いあわせの上、是非ご覧になって下さい。

これからも学校の発展と共に私達も卒業生とし、現役の生徒にとって役立つ組織として一つでも二つでも寄与できる事を念頭に置いて役員一同、頑張っていく所存です。

事務局の充実に支えられ、意思統一を図り、学校側との連絡を密にしつつ目標通りに進んでいきます。

佐伯校長先生はじめ、教職員の皆様の生徒に対するご指導は本当に敬意を表したいと思います。法人本部の大谷理事長はじめ役員皆様の高校に対する思いやりとご理解に心から感謝申し上げます。

私ども同窓会としても本学の発展の為にやっている支援を本年も継続し、できる限りの助力をもって進む次第です。

1、奨学金の授与

2、部活動奨励金の授与

その他は学校側とも相談しながら進んでまいり所存です。

同窓生の皆様におかれましても日々の部活、そして地域のコミュニティ、仕事にと多忙な毎日をお過ごしのことと思いますが是非、城東高校の発展を見守って頂きたいと思っております。

最後に皆様のご健勝とご多幸を願いながらご挨拶とさせていただきます。



「ご挨拶」

福岡工業大学附属
城東高等学校
校長
佐伯 道彦

同窓会員の皆様におかれましては、日々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

いまだコロナ禍の出口がはっきりとは見えませんが、教育活動は少しずつ平常に近づいてきています。今年度は、保護者限定ではありますが文化祭を公開することができましたし、三年ぶりの体育祭も盛大に開催することができました。

一昨年度から取り入れたオンライン教育と、やはり学校には欠かせない対面での教育活動をうまく組み合わせ、これからの時代の学校教育を実践できているという手応えを感じています。自らと社会のつながり学ぶキャリア教育にも力を入れ、大きく変わっていく世界で活躍する人材を輩出する学校を目指して、教職員一同、教育活動に励んでおります。

一方、本校の強みは今でも受け継がれており、後輩たちは活躍を見せてくれています。部活動では女子バレーボール部がインターハイ出場を果たし、第二種電気工事士の国家試験では、念願の合格者ランキング日本一を達成し

ました。また、新設の「映像クリエイター」チームが福岡県警やJR福工大前駅とコラボレーションして安全啓発動画を作成するなど、この時代ならではの活躍も見せてくれています。

「克己・友愛・礼節」の校訓に象徴される本校の伝統を守りながら、新たな時代に生きる教育の実践にますます尽力してまいります。後輩たちの今後の活躍にご注目ください。「チーム城東」のさらなる進化にご期待いただくとともに、今後とも皆様のご支援とご協力を賜りたいと願っております。

末筆ながら、皆様のますますのご健勝とご発展をお祈りいたします。



「母校で働く・
思いをつなぐ」

書記
安部 伊織
(第55回卒)

本校同窓会書記に任命いただきました、第55回卒業生の安部伊織と申します。心地よい秋風が吹き抜ける秋天の侯、同窓会会員の皆さまにおかれましては、益々のご隆盛のこととお喜び申し上げます。

最近こういった言葉を耳にします。「卒業生が教員になって帰ってくる学校になった」と。現に職員室を見渡してみると、OB・OGの姿がちらほら。お互いが過ごした城東高校を比べてみますと、「当時〇〇先生は…」 「あの教

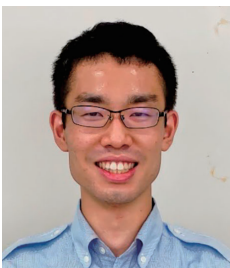
室はもともと…」と時代の変化を感じる瞬間がございます。

憧れ続けた城東高校の教壇、そこに初めて立ったのは4年前の夏、教育実習でした。学生時代、授業や休み時間の姿からは気づかなかった、知りえなかった教員の舞台裏を知り、圧倒されたことを思い出します。掃除時間に呼び止められた進路相談の10分間、何気なく声をかけてくださったように見えたその裏には、その倍以上の準備時間があつたのでしょうか。おかげさまで夢を叶えた今、改めて感謝に堪えません。

そんな若輩者の私ですが、現在第3学年の担任を任せていただいております。拙く至らない点多いので、「先輩方」からご覧いただきますと、危なっかしい小僧なのかもしれませんが、

私がいただいた言葉、思いを次の世代に繋いでいくべく、また、生徒の自己実現を叶えるべく邁進してまいります。いつかはその中から、今後の城東高校を支え、発展させるために奔走する仲間が現れるやもしれませんので…。

さて、同窓会会員の皆さま、ぜひ活動報告をホームページでご覧ください。そして、城東高校の宝である生徒たちの溢れんばかりの笑顔と、真剣なまなざしをご覧ください。新型コロナウイルスに負けない、この城東高校を支えてくださる皆さまへ、一つのお礼、でございます。まだまだ制限の続く生活ではございますが、皆さまのご健勝とご多幸を祈念しております。



「ご挨拶」

常任幹事
井上 諒介
(第56回卒)

第56回卒業の井上と申します。同窓会会員の皆様の中には、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、様々な影響を受けられたことと思います。心よりお見舞い申し上げます。また在校生の皆様におかれましても日常生活では、入学当初からマスク生活が続き、文化祭や体育祭の規模縮小や中止といった制限続きの高校生活となり、悲痛な気持ちを持ちながらの高校生活ではないかと感じております。普段私はJR九州の子会社で駅員として仕事を行っておりますが、そのような状況下でも、朝

早い列車で学校に行き、夜遅い列車で帰宅する姿、駅で列車を待つ数分や移動中の列車内の数分を惜しんで勉強に励む在校生の姿を見て、当時の自分を思い返してみました。

私、中学生時代はソフトテニス部に入っておりましたが、中学校3年生の時に行った、学校説明会で工業科独自の部活動としてロボット相撲プロジェクト班の紹介があり、その際に今まで経験したことのないことが出来て楽しそうだなという気持ちで城東高校を受験し、手先が器用でないことを自覚はしていましたが、それ以上に面白そうという気持ちが勝り門を叩きましたが、成績や結果を特に残したわけではなく、常に顧問の先生や先輩たちに怒られ続けた3年間ではありましたが、辞めることなく無事に卒業致しました。

それと同時に大会や、中学生向けの見学会参加などでの経験を通じ、人間性という面でももまれ、鍛えられた3年間であったと感じております。

3年生の時には、ロボット相撲プロジェクト班に所属しながら、生徒研究発表プロジェクトにも携わり、ロボット相撲とはまた違った分野の知識を深めることができ、本当にこの高校を選んでよかったと感じております。

今、新型コロナウイルス等で人との関わりも持ちづらい状況ではございますが、このような時代だからこそ、互いに支えあい、卒業後もたまに会って近況を話せるような、そんな人間関係を築いていきたいものですね。皆様におかれましても、健康とご多幸をお祈り申し上げます。

令和4年度 事業計画

行事計画	出席人数
令和4年4月8日(金) ・第65回入学式 (入学者 621名)	コロナウイルス感染予防のため縮小して挙行 会長出席
4月30日(土) ・第61回卒業式名簿作成 (高校事務、同窓会) ・会計監査	役員3名出席
6月10日(金) ・文化祭	役員2名出席
6月18日(土) ・第1回本部役員会 (定期総会)	コロナ感染予防のため中止
7月22日(金) ・2年、3学年奨学金授与式 ・部活動全国大会出場奨励金授与式	役員3名出席
9月 ・同窓会会報発送 (会費振込用紙封入) ・運営会費納入者へ礼状発送	
9月3日(土) ・体育祭	役員2名出席
11月19日(土) ・第52回吹奏楽定期演奏会 (アクロス福岡)	同窓会役員出席 (依頼中)
11月 ・1学年奨学金授与式	
12月 ・卒業記念品手配	
令和5年2月28日(火) ・第63回 同窓会 入会式 ・表彰式 ・第2回同窓会本部役員会	同窓会役員出席 (依頼中)
3月1日(水) ・第63回卒業式	同窓会役員出席 (依頼中)

四ヶ所和 大 寝 事務長	後藤 眞喜 人 18 回卒	梶井 泰博 6 回卒	監査役 伊織 55 回卒	安部 伊織 55 回卒	書記 秀俊 43 回卒	中野 秀俊 43 回卒	穂坂 学 26 回卒	事務局次長 平田 雅文 (兼務)	事務局長 平田 雅文 21 回卒	岡本 公明 7 回卒	楠本 總幸 7 回卒	坂本 忠士 4 回卒	笠原 皓弘 3 回卒	副会長 中野 武志 3 回卒	会長 中野 武志 3 回卒
高瀬 亮羽 62 回卒	平川 千尋 61 回卒	坂井 優作 59 回卒	原 千夏 58 回卒	岡田 綾 57 回卒	井上 諒介 56 回卒	山下 智也 56 回卒	辻野 功太郎 55 回卒	亀川 和弘 43 回卒	岩隈 淳 35 回卒	猪山 義喜 35 回卒	藤田 隆雄 21 回卒	小林 弘美 17 回卒	川野 明則 7 回卒	栗原 信行 6 回卒	常任幹事

令和四年七月
七年六月

役員・幹事紹介 (任期3年)

同窓会会報の郵送料および印刷物に係わる費用削減について

毎年、住所不明における会報の返却件数が多く、郵送代金と印刷物の費用損失が発生しています。今後は会報誌や最新情報につきましては学校ホームページでも閲覧できるように致します。これまで住所不明で返送されていた郵送料、印刷費は同窓会奨学生の増員増額へと活用させて頂きたいと存じます。

なお、3年毎の会費 (3,000円) を納めて頂いている会員様においては、今まで通り会費振込用紙の差出人住所へ発送させて頂きます。今後とも同窓会活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

同窓会事務局長 平田 雅文

■同窓会運営会費

9期 (令和4年4月～令和7年3月)
 運営会費3,000円 (3年に1回)
 振込先：ゆうちょ銀行 口座記号：01710-9 口座番号：28132



令和3年度 収支予実比較表

福岡工業大学附属城東高等学校同窓会

収入の部

(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日)

(単位:円)

科 目	予 算	実 績	増 減	摘 要
会 費	2,334,000	2,326,100	-7,900	1946×1,200円
運営会費	30,000	360,725	330,725	131名×(3000円-振込手数料)
令和3年度入会金	3,020,000	3,010,000	-10,000	602名×5,000円
普通預金	0	0	0	
雑収入	10,000	0	-10,000	
懇親会会費	0	0	0	
前期繰越剰余金	15,161,275	15,161,275	0	
合 計	20,555,275	20,858,100	302,825	

支出の部

※アルファベットは内訳です。

(単位:円)

科 目	予 算	実 績	増 減	摘 要
1 総会費	0	0	0	
a 通信運搬費	0	0	0	
b 印刷費	0	0	0	
c 雑 費	0	0	0	
d 懇親会費	0	0	0	
e 予備費	0	0	0	
2 本部役員会費	160,000	112,100	-47,900	
a 旅費交通費	120,000	69,560	-50,440	役員交通費
b 会議費	40,000	42,540	2,540	本部役員会昼食業書代他
3 支部活動費	100,000	0	-100,000	
4 広報費	1,200,000	145,154	-1,054,846	
a 会報費	1,000,000	112,154	-887,846	会報作成・郵送代・タックシル代
b 広告費	200,000	33,000	-167,000	甲子園広告
5 学術文化費	360,000	250,000	-110,000	部活動全国大会出場奨励金
6 記念品費	280,000	224,389	-55,611	卒業記念品メリック3WAYライト代
7 事務局費	1,211,000	902,543	-308,457	
a 通信運搬費	200,000	2,520	-197,480	同窓会奨学金承諾書郵送代
b 印刷費	15,000	0	-15,000	
c 事務消耗費	50,000	0	-50,000	
d 人件費	576,000	576,000	0	事務局人件費(4名分)
e 備品費	360,000	324,023	-35,977	同窓会室改装に伴う備品代
f 雑 費	10,000	0	-10,000	
8 慶弔費	50,000	0	-50,000	
9 雑 費	60,000	50,156	-9,844	卒業式生花スタンド贈呈他
10 予備費	580,000	204,325	-375,675	部活動横断幕
11 奨学金	2,400,000	1,800,000	-600,000	同窓会奨学金18名×10万
12 会費精算分	0	0	0	
13 未払分	0	0	0	
14 当期末剰余金	14,154,275	17,169,433	3,015,158	
合 計	20,555,275	20,858,100	302,825	

令和3年度 収支決算書

(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日)

(単位:円)

支 出 の 部	収 入 の 部	摘 用
諸経費(科目1~13の小計)	会 費	1946×1,200円
当期剰余金(科目14)	運営会費	131名×(3000円-振込手数料)
	令和3年度入会金	602名×5,000円
	普通預金	0
	雑収入	0
	懇親会会費	0
	前期繰越剰余金	15,161,275
合 計	合 計	20,858,100

監査報告書

令和4年4月30日

福岡工業大学附属城東高等学校同窓会
会長 中野 武志 殿

監査員 梶 中 泰 博

監査員 後 藤 真 喜 人

監査員 四 々 所 和 大



監査員は令和3年度(令和3年4月1日より令和4年3月31日迄)収入・支出決算書について、諸帳簿を監査いたしましたところ、収入・支出に関する金銭の収支及び証拠書類等は、適正に処理されていることを認めます。